

# 町田市議会だより



市議会ホームページもご覧ください。

<https://www.gikai-machida.jp/>

町田市議会へのご意見をお寄せください。

電話 042-724-4049 FAX 050-3161-7663

eメール [gikai@city.machida.tokyo.jp](mailto:gikai@city.machida.tokyo.jp)

- ・お寄せいただいたご意見の要旨が広報紙等で紹介される場合がございます。ご了解の上、送信ください。
- ・第三者の誹謗、中傷、個人情報などは送信しないでください。
- ・原則として個別の回答は行いません。



**No.224**

令和4年4月30日発行

編集：議会運営委員会 発行：町田市議会  
〒194-8520 町田市森野2-2-22

令和4年(2022年)

**第1回定例会**

3月9日～3月30日

## 改選後の初議会を開催

### 令和4年度一般会計・各特別会計当初予算を可決



本会議場の様子

**主な内容**

- 2～5面★一般質問
- 5面★可決した主な議案の内容
  - ★意見書・決議(要旨)
  - ★請願の処理経過及び結果報告
  - ★令和3年度3月補正予算のあらまし
- 6面★委員会の審査から
- 7面★議案審議結果一覧表
- 8面★議会構成 ★本会議の質疑から
- ★3月定例会の日程

本定例会は、3月9日から3月30日までの22日間にわたり開催され、議案48件、請願6件を審議しました。

審議の結果、市長提出議案は46件を可決、承認、同意しました。

議員提出議案は2件を可決しました。

また、市民から提出された請願は1件を採択、4件を不採択、1件を継続審査としました。

**新型コロナウイルス感染症に関する対応について**

請願書の紹介のご相談など、議員へのご面会を希望される場合は、可能な限り少人数での来庁をお願いいたします。

**令和4年度(2022年度)の予算規模**

(単位：千円)

区分	2022年度		2021年度		比較	
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
一般会計 ※	157,365,190	54.7	173,842,073	57.9	△16,476,883	△9.5
国民健康保険計	42,767,626	14.9	41,130,520	13.7	1,637,106	4.0
事業介護保険計	37,791,431	13.1	36,668,689	12.2	1,122,742	3.1
後期高齢者医療計	12,794,809	4.4	12,004,508	4.0	790,301	6.6
特別会計						
鶴川駅南土地区画整理事業会計	142,709	0.0	105,021	0.0	37,688	35.9
下水道事業会計	19,557,138	6.8	18,700,519	6.2	856,619	4.6
収益的資本的	12,114,053	4.2	12,738,032	4.2	△623,979	△4.9
資本金的	7,443,085	2.6	5,962,487	2.0	1,480,598	24.8
病院事業会計	17,476,986	6.1	17,846,727	6.0	△369,741	△2.1
収益的資本的	15,701,016	5.5	14,945,945	5.0	755,071	5.1
資本金的	1,775,970	0.6	2,900,782	1.0	△1,124,812	△38.8
小計	130,530,699	45.3	126,455,984	42.1	4,074,715	3.2
合計	287,895,889	100.0	300,298,057	100.0	△12,402,168	△4.1

※2022年度一般会計当初予算は骨格的予算として編成しています。

**令和4年度 当初予算のあらまし**

令和4年度当初予算は、市長・市議会議員選挙が行われたため、新規事業や拡充事業部分は、原則として、骨格的予算として編成されています。このうち一般会計が157億3,651万9千円、各特別会計の小計が13億0,530万6千9百9千円、一般会計と特別会計を合わせた総予算額は、287億8,958万8千9百9千円となりました。前年度の当初予算と比べると、一般会計は9.5%減、特別会計は3.2%増、全体で4.1%減と9.5%減、特別会計は3.2%増、全体で4.1%減と(7.7%減)、市債60億9,779万3千円(32.4%減)。

なりました。一般会計の歳入の主なものは次のとおりです(前年度比較の増減率)。

市税167億7,174万7千円(6.5%増)、地方消費税交付金18億2,700万円(0.1%増)、地方特例交付金4億8,700万円(77.7%減)、地方交付税17億5,300万円(1.4%増)、使用料及び手数料1億3,000万円(2.3%増)、国庫支出金13億2,688万8千円(5.3%増)、都支出金12億3,872万1千円(1.0%減)、寄附金1億8,439万3千円(65%増)、繰入金14億5,099万2千円(7.7%減)、市債60億9,779万3千円(32.4%減)。

800万円(74.2%減)。

一般会計の主な目的別歳出状況は次のとおりです(前年度比較の増減率)。

議会費16億4,180万1千円(3.5%減)、総務費11億7,680万8千円(8.1%増)、民生費1億5,437万7千円(4.3%増)、衛生費1億2,977万6千円(51.4%減)、商工費1億2,893万9千円(104.1%増)、土木費1億3,149万2千円(22.5%増)、消防費1億4,866千円(50.1%減)、教育費1億5,126万3千円(36.2%減)、公債費1億7,793千円(32.4%減)。

**6月定例会のお知らせ(予定)**

月日	内容
2月	本会議提案理由説明
3月	議会運営委員会
3月	議案説明会
3月	全員協議会
3月	本会議(代表・個人質疑)
10月	議会運営委員会
13月	常任委員会
13月	(文教社会・建設)
13月	常任委員会
13月	(総務・健康福祉)
15月	常任委員会予備日
16月	本会議(一般質問)
17月	本会議(一般質問)
20月	本会議(一般質問)
21月	本会議(一般質問)
22月	本会議(一般質問)
30月	本会議(表決)
30月	議会運営委員会

※受付締切ロジに注意ください。

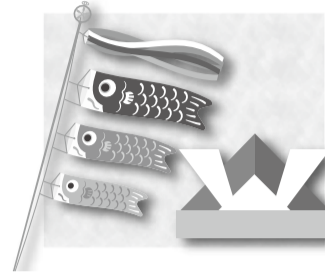
6月2日(木)午後5時

日程は変更になる場合があります。請願・陳情の受付締切は、6月2日(木)午後5時です。



# 一般質問

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。  
※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



3月25日、28日から30日の4日間にわたり、33名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。  
※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。



## おせき重太郎(諸派) 相原駅の周辺まちづくりの推進を



**おせき重太郎(諸派)**  
駅前拠点の整備を進めるにあたり自転車駐輪場や線路沿いの市有地についてどのような活用を考えているか。  
**都市整備担当部長 東口** 駅前広場の用地取得に関する協議を進めています。駅東口街区の一体的な土地利用の検討と併せ、地域や駅利用者の方の声を伺いながら最適な活用方法を検討していきます。  
**都市整備担当部長 東口** JR東日本との協力関係が必要と考えるが、新たな



## 小野寺まなぶ(公明党) シルバー/喫煙対策を



**小野寺まなぶ(公明党)**  
都県境を運行するバス路線でのシルバーパス適用について、市の考えはどうか。  
**いきいき生活部長 東京都** シルバーパスを利用できる路線バス等の区間は、東京都シルバーパス条例及び同条例施行規則の定めによるものであり、東京都シルバーパス協会は一般社団法人東京バス協会により適切な運営が行われているものと認識しています。



## 吉田つとむ(無所属) 市長給与の見解は



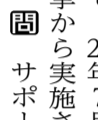
**吉田つとむ(無所属)**  
今回の市長選挙で、一部の候補者がその多寡を論じているものがあったが、石阪市長はどのような見解・主張をしていたか。  
**市長** 自身が市長給与について期間中にコメントをしたことはございません。そして、議員のお尋ねについてでございますが、この給与について、私が何かコメントをするということもございません。



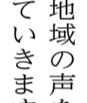
## 園外保育の要因把握



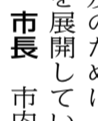
**園外保育の要因把握**  
必要になった際には両部で調整するなど、公園における保育活動の質の向上を図るため、連携して対応していきます。  
**子ども生活部長** 市内認可保育園等に対して、公園利用に関するアンケート調査を実施しました。結果を都市づくり部と子ども生活部において共有し、今後、代替園庭となつていく公園の遊具の交換が必要とされている公園は、詳細が分かります。



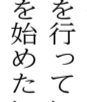
## 石川好忠(自由民主党) 児童相談所の設置



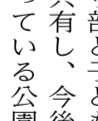
**石川好忠(自由民主党)**  
町田市民の相談状況は。立八王子児童相談所が受理した相談のうち、町田市民からの虐待に関する相談件数につきましては、19年度685件、20年度703件でした。内容としては、身体的虐待やネグレクト、心理的虐待などです。  
**市長** 設置による効果は。市内に児童相談所が



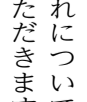
## 未来にちづなぐり炭素まちなぐり



**未来にちづなぐり炭素まちなぐり**  
入を最大限に図りながら、家庭や事業者への導入支援などを進めてまいります。さらに、再生可能エネルギー利用拡大を創出し、実証実験等も取り入れながら進めてまいります。  
**市長** 奨励金制度を活用した家庭用燃料電池の導入支援や水素ステーション誘致など、水素エネルギーの積極的な活用を推進してまいります。  
**再生可能エネルギー普及のため、どのような施策を展開していくのか。**  
**市長** 市内における設備導



## 不登校要因の把握



**不登校要因の把握**  
必要になった際には両部で調整するなど、公園における保育活動の質の向上を図るため、連携して対応していきます。  
**子ども生活部長** 市内認可保育園等に対して、公園利用に関するアンケート調査を実施しました。結果を都市づくり部と子ども生活部において共有し、今後、代替園庭となつていく公園の遊具の交換が必要とされている公園は、詳細が分かります。



## 児童相談所の設置



**児童相談所の設置**  
設置されることにより、これまで以上に子ども家庭支援センターをはじめ市の関係機関と密接な連携が図られ、児童虐待等に対する迅速かつ一貫した対応や児童相談所機能を活用した包括的な相談支援の提供が可能になると考えております。これらのことから、市民の皆様にとりまして、市内で専門相談や手続ができるようになり、利便性の向上が図れると考えております。



## ウクライナ危機を貴ぶ姿勢を



**ウクライナ危機を貴ぶ姿勢を**  
事業を実施し、市では情報についてホームページで発信しています。国や都の動向を注視し、情報発信していきたい。  
**市民の「命」を守る市長はウクライナ危機を看過してはならない。決意を問う。**  
**市長** 多くの分野にまたがるもので、様々な関係機関との連携も必要となります。そうした意味で、市長としてリーダーシップを発揮して対応をしてまいります。



## 児童相談所/交通歩



**児童相談所/交通歩**  
きたいと考えています。  
**公共交通再編が必要となる時期があるが、新たな取組は都市づくり部長** 自家用車から公共交通への移動の軸足を転換するための啓発を行うことで、積極的な利用を促進していきます。また、バス路線再編は利用状況、幹線道路整備状況などを勘案し検討するとともに、多摩都市モノレールや小田急多摩線延伸を見据えて取り組んでいきます。



歩きスマホは危険





町田駅再開発／防災・減災対策

村まつ俊孝(公明党)

町田駅周辺のランドデザイン策定に向けて、どのように進めるのか。 22年度は

都市づくり部長 22年度は学識経験者、交通事業者や商業事業者などをメンバーとした会議を設置し検討を始め、23年度に策定を目指します。

再開発に向けて、この5年ほどで実施するの。都市づくり部長 都市計画決定を24年度から25年度に行

うことを目標に、関係者と協議を進めます。26年度からは、まちづくりの地区ごとに進捗状況を勘案して事業着手に向けた取組を進めていきます。



高校生等、医療費助成ほか

松葉ひろみ(公明党)

高校生等までの医療費助成については、2023年度から実施していくのか。 市長 23年度から実施できるように準備してまいります。

障がいのある無関係なく一緒に遊べるインクルーシブ遊具を整備しては。 赤塚副市長 22年度に南成瀬にあります天神原公園の遊具の更新に併せ、市として初めて設置予定です。今後

公共交通機関からのアクセスや公園内駐車場の有無等を勘案し導入に取り組んでいきます。 3月に厚労省から通知されたHPVワクチンのキャンセルアップ接種について問う。

保健所長 接種の期間は22年4月から25年3月までの3年間で、対象者は積極的な勧奨を差し控えている間に定期接種の対象となっていた97年度から05年度生まれまでの女子と示されています。



香害対策・子どもマスク着用

笹倉みどり(まちだ市民クラブ)

人工香料による香害は今や国会でも取り上げられており、無視できない社会問題となっているが現状は。 市民協働推進担当部長 町田市消費生活センターで、香害の相談も寄せられています。

学校内、特に保健室は香害に配慮しているのか。 学校教育部長 日常的に特別な対応は行っていません。必要な場合、個別事情を聞き

取った上で対応していきます。 マスク着用については、国の通知が出ているが保育・教育現場では子どもにどのような対応をしているのか。 子ども生活部長 保育所、幼稚園は発達状況を踏まえ一律に着用を求めています。

指導室長 原則着用を推奨する一方、運動時には必要ないことを通知しました。活動によって外す必要について、引き続き学校に周知を図ります。



不登校対策・子育て世帯の支援

松岡みゆき(無所属)

小中学校の不登校者数が年々増加しているが対策は。 学校教育部長 カウンセラーなどによる関与促進、ICT機器を活用した支援状況確認と好事例発信などに取り組み、丁寧に対応していきます。

子育て世帯への支援として、赤ちゃんの紙おむつを支給・配達してはどうか。 子ども生活部長 出産子育てしつかりサポート事業にお

いて、商品券を支給している、おむつ購入にも使用できません。 学校で不審者対策教室の実施や、教職員に護身用具の「さすまた」の使い方の指導は、されているのか。 学校教育部長 不審者が侵入したことを想定し、児童生徒の避難訓練を行っています。

また、さすまたの持ち方や扱い方、複数の教職員での対応について、具体的に警察の方から指導を受けています。



災害避難所残置

森本せいや(まちだ市民クラブ)

施設方針には、ライフステージや生活環境ごとの施策が掲げられた。市長の考える「なりたいまちの姿」とは。 市長 市民の皆さんの思いであり、このことを基本に市政運営に邁進していく所存でございます。

学校統廃合後の跡地は、災害時避難所や地域で活用ができるよう、必ず残すべきだ。 政策経営部長 統合新設校

や周辺施設等へ引き継ぐことが難しい機能は、学校跡地に引き継いでいきます。避難施設機能は引き継ぐことが難しい機能であると認識しています。避難者推計を踏まえ、必要な機能を確保していきたい。

鶴川駅の橋上化に伴い駅は東に移動する。利便性確保のため、現改札口の残置を。 都市整備担当部長 そうした声が地域からあることを小田急電鉄へ伝えていきます。



アプリの活用も

中川幸太郎(諸派)

町田市ごみ分別アプリ、まちピカ町田くんの内容は。 環境資源部長 ごみ分別アプリは、収集日が分かるカレンダー機能、資源とごみの分け方や出し方が分かるガイド機能や分別辞典、緊急のお知らせを見ることが出来るプッシュ通知機能があります。

まちピカ町田くんはカメラとGPS機能による位置情報を利用して現場の情報を市に通報するものです。 2022年度に町田市として初めて設置予定だが、先行自治体のようなインクルーシブコミュニティを育てて行く工夫についての見解を問う。

都市整備担当部長 それぞれの公園の特性を踏まえて、障がいを持つ方々や関係団体などのご意見を広くお聞きしながらインクルーシブ遊具の設置に取り組んでいきます。

おむつ購入にも使用できません。 学校で不審者対策教室の実施や、教職員に護身用具の「さすまた」の使い方の指導は、されているのか。 学校教育部長 不審者が侵入したことを想定し、児童生徒の避難訓練を行っています。



18歳までの医療費助成制度を

佐々木智子(日本共産党)

東京都の新たな補助制度を活用し、18歳までの医療費助成制度へ踏み出すべきかどうか。 子ども生活部長 都から制度についての詳細は示されていませんが、23年度から実施

利用者の数の回復状況を勘案し、運行内容を検討します。他の移動手段については、地域の声を聞きながら、バス以外の手法も含め研究してまいります。

「玉ちゃんバス南ルート」の大幅減便の改善見直しと他の移動手段の検討は。 都市づくり部長 減少した

高齢者への補聴器購入費助成制度の創設を求めるかどうか。 野津田公園の遊



野津田公園の遊

おく栄一(公明党)

アスレチック道具があり、広々とした遊び場はいつ再開するのか。 都市整備担当部長 町田市第二次野津田公園整備基本計画では、パークセンターゾーンにローラー滑り台や大型木製遊具などを配置した冒険の森や、わんぱく広場などを計画しています。遊具の種類や配置などについては、23年度から予定している基本設計の

中で決めています。 他市の事例を参考に、高齢者で免許自主返納した方にプレゼントを提供しては。 防災安全部長 高齢運転者による事故を1件でも減らしていくため、ご高齢の方が運転免許証の自主返納を選択肢の一つとして積極的に検討していただけるように、様々な方策については、都あるいは他市の動向を注視しながら研究してまいります。

加藤真彦(自由民主党) 地産地消のこれまでと今後の取組について。 北部・農政担当部長 20年度にまち☆ベジBOOKのダイジェスト版を市立小学校全児童に配付しています。22年度には新しいまち☆ベジBOOK発行、バス等公共交通機関のデジタルサイネージを活用したPRを予定しています。 スポーツマップの作成及び活用状況は。

地域防災計画に基づき、既に災害時の連絡体制を整えています。関係機関と引き続き連携を図っていきます。 町田駅周辺以外でも発災時の帰宅困難者支援のための民間事業者と連携した一時避難施設の確保を。 防災安全部長 街道沿い施設のほか、一時滞在施設として活用できるようなところは、他自治体の指定状況等も調査



鶴川の渋滞解消

渡辺さとし(まちだ市民クラブ)

鶴川駅周辺の渋滞解消に有効な北口と南口交通広場の完成時期はいつになるのか。 道路部長 北口交通広場は、27年度に南北自由通路やデッキの完成と併せて本使用を開始予定で、南口交通広場は27年度以降の完成を目指します。

地震発災時における緊急車両の通行を可能にするため、踏切の長時間遮断対策を、他自治体の指定状況等も調査しながら検討を進めたい。

え、市全体の魅力を紹介する様々な情報も発信していきたいと考えています。 9年間もかかったが玉川学園正門前の踏切拡幅が正式に決定した。工事予定は。 道路部長 22年度は、測量を実施するとともに、小田急電鉄株式会社と具体的な協議に入りたいと考えています。その後は、23、24年度に設計を行い、25、26年度に踏切道の拡幅工事を予定しています。



玉川学園正門前踏切拡幅決定!

渡辺徹太郎(まちだ市民クラブ)

児童相談所設置にあたっては町田市医師会、歯科医師会と十分な連携を求めます。 子ども生活部長 医師会、歯科医師会の先生方及び東京都とも相談して検討を進めていければと思っています。

注目を集めるバイオエネルギーセンターの稼働を契機にオール町田の魅力を外発信するべきと考えるが。 高橋副市長 チャンスと捉

文化スポーツ振興部長 20年度から23年度までに市内全10地区の作成、配付を進めています。 夜間照明設備の設置状況は。

文化スポーツ振興部長 20年度から23年度までに市内全10地区の作成、配付を進めています。 夜間照明設備の設置状況は。



町田市の農業 夜間照明設備

加藤真彦(自由民主党)

地産地消のこれまでと今後の取組について。 北部・農政担当部長 20年度にまち☆ベジBOOKのダイジェスト版を市立小学校全児童に配付しています。22年度には新しいまち☆ベジBOOK発行、バス等公共交通機関のデジタルサイネージを活用したPRを予定しています。 スポーツマップの作成及び活用状況は。

文化スポーツ振興部長 20年度から23年度までに市内全10地区の作成、配付を進めています。 夜間照明設備の設置状況は。

文化スポーツ振興部長 20年度から23年度までに市内全10地区の作成、配付を進めています。 夜間照明設備の設置状況は。



町田市スポーツマップ(↑小山・小山ヶ丘 ↓相原)





タブレット端末の安全な運用を



小野りょうじ(まちなみクラブ)
児童・生徒が安心・安全にタブレット端末を使用するための取組について問う。
学校教育部長 端末にはインターネットアクセスについて制限がかけられ、SNSや掲示板サイトへはアクセスできない仕組みになっています。
また、チャットやメールのように児童生徒だけでやり取りができるツールは、使用できないよう設定しています。



オンライン申請の推進/人口



木田英男(選挙区民会)
町田市におけるオンライン申請導入について、今後のスケジュールは。
情報システム担当部長 LINEやGrafierといった、2つのサービスの導入をeーまち実現プロジェクトの一環として進めているところ。LINE導入は22年4月に実証実験を開始します。
都内市区町村内の昨年1年間の人口増加について、



玉ちゃんバスの今後は



新井よしなお(無所属)
玉ちゃんバスを今後も続けて欲しいという意見は本に多い。南ルートの廃止は考えていないで間違いなか。
都市づくり部長 現時点では廃止は考えていません。
南大谷方面を通る小型車両等も検討すべきだが、現在のような選択肢があるか。
都市づくり部長 福祉施設の送迎車両やグリーンスローモビリティなどが考えられます。



コロナから子どもを守るために



細野龍子(日本共産党)
保育園などで働く職員に定期的なPCR検査を行うべきかどうか。
子ども生活部長 都で実施している事業を活用し、希望する各施設が抗原定性検査キットによる検査を定期的に行うことが出来ます。
感染予防のための自主的休園に日割保育料の減免を行ってはどうか。
子ども生活部長 継続して



産み育てる町の実現のために



三遊亭らん丈(自由民主党)
多摩都市モノレール町田方面延伸ルートが決定したことを受け、市の対応を問う。
都市づくり部長 モノレールの需要に資するまちづくりの深度化を進めます。多摩市と沿線まちづくり構想策定にも取り組んでいきます。
都市づくり部長 モノレールの需要に資するまちづくりの深度化を進めます。多摩市と沿線まちづくり構想策定にも取り組んでいきます。
都市づくり部長 モノレールの需要に資するまちづくりの深度化を進めます。多摩市と沿線まちづくり構想策定にも取り組んでいきます。



人気のフットパスコース(小野路・関屋の切り通し)



学童保育クラブへの給食提供



熊沢あやり(諸派)
町田第三小学校に新校舎を建設するには法令上難しいと聞いているが本当か。
学校教育部長 接道の長さや東京都の建築安全条例の基準を満たさない、それが大きな話になっています。
本町田東小児童が校舎建設中に町田第三小に通学することはできないのか。
学校教育部長 通学の負担軽減策の策定を目的として、



ウクライナ支援/在宅医療ケア



藤田 学(自由民主党)
ウクライナへの町田市ができる支援は。
市長 ウクライナ国旗をイメージしたライトアップ、また、人道危機救援金の募金箱を設置しています。
高橋副市長 旧清掃工場解体後の敷地に建設を求めるとしての土地利用は図れない状況です。要望は重く受け止めていますので、引き続き考えていきたいと思います。



新型コロナウイルス感染症への対応状況



白川哲也(選挙区民会)
自身が新型コロナウイルスに感染して感じたこととして、自宅療養者や濃厚接触者に対し、保健所が対応すべき業務まで他の機関へ移管していると感じるかどうか。
保健所長 第6波は感染者数も第5波を大きく上回ったことなどから感染者全員への電話連絡を中止し、1月下旬からショートメッセージに切り替えています。自宅療養者の対応は、東京都感染拡大緊急体制に切り替えられ、健康観察が保健所、自宅療養者フォローアップセンター、うちさば東京に区分化されました。保健所の逼迫状況は理解できるが、自宅療養者が保健所に直接連絡できる体制がない。寄り添う対応を望む。
保健所長 電話番号は、ショートメッセージの文字数制限で厳しいですが、記載できるように工夫していきます。



児童相談所の早期設置を求め



田中美穂(日本共産党)
町田市に児童相談所の早期設置を求めるが、どうか。
市長 市民の皆様に取りまわすように、利便性の向上が図られると考えています。市として、都立児童相談所の設置について、引き続き東京都に強く要望してまいります。
今秋、東京都が「パートナーシップ宣誓制度」を導入するが、市民協働推進担当部長 制



忠生地域に体育館の設置を!



若林章喜(選挙区民会)
町田市全域のまちづくりの観点から大規模体育館の設置を求める。
高橋副市長 旧清掃工場解体後の敷地に建設を求めるとしての土地利用は図れない状況です。要望は重く受け止めていますので、引き続き考えていきたいと思います。
hyper-QU(教育・心理検査)の周知を丁寧にするべき。
指導室長 学校だより等を通じて、児童生徒、保護者に丁寧に説明させていただきます。
指導室長 小学校連合体育大会を盛り上げていくべき。
指導室長 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえて、運営方法等も小学校連合体育大会運営委員会で検討していきます。

用語の解説 本文中の青文字の解説です

- インクルーシブ遊具 [3面]
障がいのあるにかかわらず、誰もが一緒になって遊べる遊具のことです。
デジタルサイネージ [3面]
デジタルサイネージは、公共空間や交通機関等の様々な場所でディスプレイ等の電子的な表示機器を使って、情報発信を行うシステムであり、広告・宣伝等に利用されるほか、災害時の情報伝達手段としての役割も期待されています。
hyper-QU [4面]
hyper-QU(教育・心理検査)はhyper-Questionnaire-Utilitiesの略。児童生徒がアンケートに答えることで、学校生活に対する満足度や意欲、悩みなど、児童生徒一人一人の心の状態を詳細に把握することのできる心理テストです。
グリーンスローモビリティ [4面]
時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスで、その車両も含めた総称です。

本紙の発行所は、町田市津田町1-1-1 町田市議会だより編集局(TEL:0427-22-1111)





学校統廃合やめ 豊かな教育を

殿村健一(日本共産党)

学校統廃合をやめて学校を存続し、少人数学級推進、避難所確保など学校教育充実と地域コミュニティの充実を。教育長 学校統廃合を契機とした新たな学校づくりは、学校と地域の関係を再構築する。...



モノレール ト選定を受けて

山下てつや(公明党)

多摩都市モノレール ト選定を受けて、下小山田地区のまちづくりに向けての考えを問う。都市づくり部長 今後も地区の皆様と一緒に、まちづくりの方向性などについて検討していきます。...



性別欄/指定管 理/火災対策

東 友美(まちなだ市民クラブ)

市に変更権限のある申請書等の様式(書類)について性別欄を削除してはどうか。市民協働推進担当部長 性別欄を削除することや、設ける場合には自由記入形式にするなどの取組を進めています。...

可決した主な議案の内容

- 第17号 町田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
第21号 町田市保健所関係手数料条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
第22号 町田市大池沢自然交流サイト条例
第23号 町田市宅地開発事業に関する条例及び町田市市街化調整区域における適正な土地利用の調整に関する条例の一部を改正する条例
第24号 町田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
第26号 町田市立学校施設の開放に関する条例の一部を改正する条例

議員提出議案 意見書。決議(要旨) 介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種拡大を求める意見書

近年の少子高齢化の進展により、介護が必要な高齢者が増加する一方で、各介護の現場では、介護人材の確保に大変苦慮している。「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」において、収入を3%程度、引き上げるための措置を実施することが決定し、令和4年10月以降は臨時の報酬改定を行い、所要の措置が講じられることになっている。

ロシア軍によるウクライナ侵略及び核による武力威嚇に対し抗議する決議

町田市立小中学校の体育館 町田市立小中学校の体育館の空調設備の使用料及び町田第一中学校の開放施設の使用料等を定めるため、所要の改正をするもの。...

市議会ホームページをご覧ください。 https://www.gikai-machida.jp/

請願の処理経過及び結果報告

令和3年度 3月補正予算のあらまし

Table: 令和3年度(2021年度)3月補正 会計別予算構成表. Columns: 区分, 補正前の額, 構成比(%), 補正額, 計, 構成比(%).



# 委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願、所管事務調査による行政報告等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

## 総務

3月18日、22日に議案8件、請願1件の審査を行いました。

### 観光振興費

市内の回遊性を高める観光プロモーションについて

**委員** 地域回遊イベントということがあるが、予算が4500万円と非常に多いが、実際どういった事業を行っているのか。

### 観光まちづくり課長

これから業務委託をしていく形になります。その仕様として大きな項目についてお話をさせていただきます。1点目がイベントの総合プロデュース、2点目が実際のイベントの企画、実施になります。3点目は、イベントに関するプロモーション、広告という、大きくこの3点になっています。イベントの内容ですが、謎解きを中心とした、幅広い年齢層にかなり人気がありますので、謎解きをしながら地域のいろいろなところに回遊していくというような、ゲームをいろいろなイベントは行っていきたく思います。今、プロポータルで業者の募集をかけている最中ですので、細かい中身までは、まだ決まっていないというところです。

### 委員

何月ぐらいからとか、そういった計画はあるか。

### 観光まちづくり課長

イベントの期間は22年7月から2月までで、コロナ感染の状況もあるので長期間にわたる

から市内を巡るような形でやりたいと考えています。**委員** 対象の年齢とか年代は。

### 観光まちづくり課長

考えている対象については、やはり7月スタートというところがありますので、まずはお子様を交えた家族連れを中心にスタートをしながらは考えています。実際にこれからプロポータルで業者を決める中で、明確なターゲットというのはまた絞り込んでいきたいと思います。

## 健康福祉

3月18日、22日に議案7件、請願2件の審査を行いました。

### 生活支援費

就業準備支援事業について

**委員** 生活保護を受けている人でも高齢になって就業も無理な人もいるし、対象はどういう方で、アウトリーチ支援はどういうことを指すのか。

### 生活支援担当課長

就業や自立が困難な方に就業支援の場などを提供して、就業や自立に向けた支援を実施するというのがこの事業ですけれども、例えばひきこもりの方など社会との関わりが不安のある方が生活リズムを整える生活訓練とか、集団活動の経験などを積ませる社会訓練、技術習得訓練などを実施することにしています。特に年齢に関して、8050問題で言いますと、例えば50歳代ぐらいの方も対象にはなり、まだ20歳前後の方も十分

対象にはなると。なかなか社会に出て行かれない、就業まで結びつかない方に対して手を差し伸べる、アウトリーチをするということがこの事業の目的となっています。

### 委員

生活支援課がそのまますま窓口ではないと思うが、どういったところに委託をされるのか。アウトリーチということではやはり市が選ぶのかな知識が必要になってきますので、事業経験のある事業者に委託をする形になっていくと思われ。事業者には、例えば社会福祉士とか精神保健士とかキャリアコンサルタント、このような資格を持った方が動いていただく。窓口は生活支援課かもしれないが、実際は委託先のほうでいろいろな動きをしていただく形になっていくかと思えます。

## 文教社会

3月18日、22日、23日に議案6件、請願2件の審査を行いました。

### 芹ヶ谷公園、芸術の杜、パークミュージアム推進事業について

**委員** 実施設計をこれからどういうふうに進めていくのか。タイムスケジュールを確か認させてもらいたい。

### 文化振興課担当課長

今後、芹ヶ谷公園・文化ゾーンネットワークの方々とは、今度のパークミュージアム会議で、溝が生じないように話し合いをしていこうと思っています。その上で、22年11月、12月をめどに実施設計を終わらせてその後、3月頃には契約できるようにしたいと考えています。

### 委員

運営の部分で、国際工芸美術館、国際版画美術館だけでなく、公園全体という話とか、文学館と「町田シバヒロ」との連携、そのあたり現時点での考え方は。

### パークミュージアム担当課長

前回の国際工芸美術館の議論があったときに、単体で考えるのではなく、公園、国際版画美術館との連携をしっかりとしていこうという指し摘もありました。そういう前提で、運営の在り方としては、まさにパークミュージアム、

横串を刺して公園と美術館と連携していくというところを基本線に考えています。今の検討の中では、公園、美術館を一体的に整備し管理運営して魅力を高めるというチームの中に、文学館の指定管理、「町田シバヒロ」の管理を入れようかという議論には至っていないが、町の回遊とか魅力を高めるためのパークミュージアムであり、事業なので、今できることをして、町なかとの連携を図っていくような取組を進めていきたいと思っています。

## 委員会での附帯決議

### 文教社会常任委員会では、付託された案件のうち、第7号議案令和4年度(2022年度)町田市一般会計予算について、原案を可決すべきものと決し、採決終了後に左記の附帯決議を付すべきものと決しました。

第7号議案に対する附帯決議  
芹ヶ谷公園、芸術の杜、パークミュージアム推進事業のうち、(仮称)国際工芸美術館整備事業費については、芹ヶ谷公園・文化ゾーンネットワークをはじめとする地域との合意に至っておらず、実施設計も止まっている状況と確認している。今後、実施設計を地域関係者と合意を図りながら進め、基本設計の変更も取り得る状況で、予算の根拠となるものがない中で、唐突に予算提出されたことは理解できず、十分に審査できない状況にある。よって、市民へ

## 建設

3月18日に議案9件、請願1件の審査を行いました。

### 循環型施設整備費

資源ごみ処理施設の整備について

**委員** 相原の資源ごみ処理施設の物件補償費積算委託料と土地鑑定委託料が出ているが、スケジュール的にはこれからどうなっていくか。建設するまでの課題があれば、教えていただきたい。

### 循環型施設整備課担当課長

都市計画決定を22年2月28日に告示し、これから事業としてスタートさせるために都市計画法に基づく事業認可の申請を行うということで、東京都との調整に入っています。それが終わりましたら、今計上している物件補償費、土地の鑑定費を使い鑑定して、各地権者様と交渉に入っていくというところです。スケジュールとしますと、土地の購入について、2年ほどかけて何とかが買わせていただく、整備工事を進めていこうと考えているところです。そちらの土地

地については、事業を行われている方もいらっしゃいます。いろいろとご事情が出てくると思いますので、そちらのほうとのお話し合いがどのように進んでいくかが、まだ見通せないというところはあります。

### 委員

完成予定は、現時点ではいつ頃と踏んでいるか。**循環型施設整備課担当課長** 25年度中を目指しているところです。

### 道路アセットマネジメント事業

道路施設の管理計画改定及び策定について

**委員** もう少し分かるように説明をお願いしたい。**道路政策課長** 道路の資産をマネジメントしていく計画になり、これまでも施設の管理計画というのはそれぞれありますが、3Dデータとかドローンを活用するとか、今まで全て人力でどうにかしてきたものをいろんな技術を使ってやっていくことができるかどうかという検証も含めて見直していくというところが大きな概要になっています。

### 委員

予測されている、期待されている効果はどのようなものがあるのか。**道路政策課長** 経年化したものに大規模修繕の時代がやってくるというところで、どういう形で管理していくのがベストかも含めて、全体の総事業費を平準化していく行為が見込まれます。新しい手法を使うことにより、事業費が削減できる部分もありますし、平準化によって、いろいろな施設をうまく均等に予算を取っていくという形もありますので、財政的に負担のないように、適切な維持管理ができるような効果が見込めます。



★令和4年(2022年)第1回定例会議案審議結果一覧表

※戸塚正人議員は議長のため通常の採決には参加できません。

Table with columns for proposal number, name, decision result, and voting members from various parties (Machida Citizens Club, Komei Party, Liberal Democratic Party, etc.).

※1※2 本議案においては、戸塚正人議長は自主退場し、いわせ和子副議長が議長の職務を行いました。(議長は通常の採決には参加できません。) ※3 本議案においては、佐藤和彦議員、白川哲也議員は自主退場。





# 議会構成が決まりました

戸塚 正人 議長  
いわせ 和子 副議長  
を選出

本定例会では、正・副議長の選挙をはじめ、各常任委員会などの議会人事の改選等が行われ、戸塚正人議長、いわせ和子副議長を選出したほか、下表のとおり新しい議会構成が決まりました。

常任委員会		◎委員長 ○副委員長	
総務	◎おんじょう由久 加藤 真彦 おく 栄一	○白川 哲也 三遊亭らん丈 熊沢あやり	渡辺さとし 戸塚 正人 殿村 健一
健康福祉	◎石川 好忠 小野りゅうじ おぜき重太郎	○森本せいや いわせ和子 吉田つとむ	秋田しづか 佐々木智子 山下てつや
文教社会	◎東 友美 木目田英男 田中 美穂	○新井よしなお 矢口 まゆ 今村 るか	笹倉みどり 松葉ひろみ 藤田 学
建設	◎渡辺徹太郎 中川幸太郎 若林 章喜	○村まつ俊孝 佐藤 和彦 細野 龍子	小野寺まなぶ 松岡みゆき 佐藤伸一郎
議会運営委員会		◎委員長 ○副委員長	
◎山下てつや 東 友美 三遊亭らん丈	○佐藤 和彦 松葉ひろみ 新井よしなお	渡辺さとし 白川 哲也	木目田英男 田中 美穂
災害対策委員会		◎委員長 ○副委員長	
◎今村 るか 渡辺徹太郎 おんじょう由久	○佐々木智子 加藤 真彦 いわせ和子	村まつ俊孝 石川 好忠 戸塚 正人	木目田英男 東 友美 吉田つとむ
監査委員			
監査委員(議会選出)		佐藤 和彦	白川 哲也
一部事務組合議会			
東京都一市競輪 事業組合議会議員	森本せいや	藤田 学	
東京都六市競艇 事業組合議会議員	森本せいや	藤田 学	

南多摩斎場組合議会議員	おぜき重太郎 若林 章喜
東京たま広域資源 循環組合議会議員	東 友美
多摩ニュータウン 環境組合議会議員	石川 好忠 新井よしなお おく 栄一
東京都後期高齢者医療広域連合議会	
東京都後期高齢者医療 広域連合議会議員	田中 美穂
議員が委嘱される附属機関の委員等	
社会福祉法人町田市 社会福祉協議会評議員	秋田しづか 佐々木智子
町田市名誉市民選考委員 (設置された場合)	小野寺まなぶ 木目田英男 矢口 まゆ 加藤 真彦 松岡みゆき
町田市国民健康保険 運営協議会委員	小野りゅうじ 細野 龍子
町推 薦 会 委 員	三遊亭らん丈 吉田つとむ
町推 進 協 議 会 委 員	中川幸太郎 若林 章喜
町 田 市 都 市 計 画 員 審 議 会 委 員	渡辺さとし 渡辺徹太郎 山下てつや 殿村 健一 佐藤伸一郎
町 田 市 住 居 表 示 員 整 備 審 議 会 委 員	笹倉みどり 熊沢あやり
防 災 会 議 委 員	渡辺徹太郎 石川 好忠 東 友美 おんじょう由久 戸塚 正人 今村 るか
東京都赤十字協賛委員 町田市地区協議会委員	石川 好忠
三多摩上下水及び 道路建設促進協議会	第1委員会委員 細野 龍子 第2委員会委員 村まつ俊孝 第3委員会委員 渡辺徹太郎
多摩地域都市モノレール等 建設促進協議会構成員	渡辺徹太郎 戸塚 正人

議員 デジタル化支援事業  
・BCP策定支援事業、各々の利用事業者の想定数は、デジタル化支援事業において、補助を受けるための手続きは、BCP策定支援事業において、自然災害対策BCPも補助対象に含めるのか。

経済観光部長 デジタル化支援事業・BCP策定支援事業、各々の利用事業者の想定数ですが、まず、デジタル化支援事業が50件です。次に、BCP策定支援事業については、策定または改定に係る経費の補助を5件、BCPを実践するための物品や設備等の経費への補助を5件、合わせて10件を見込んでいます。次に、デジタル化支援事業において、補助を受けるための手続きについては、デジタル機器の活用による生産性向上や販路拡大などに向け、中小企業者が事業計画書を作成し、計画書を町田商工会議所から認定を受けた後に町田商工会議所へ補助の交付申請をしていただきます。最後に、BCP策定支援事業において、これらから策定または改定する自然災害対策BCPにおいて、感染症対策部分を加えた場合は補助の対象になります。

3											月	
30	29	28	25	23	22	18	17	15	14	11	10	9
(水)	(火)	(月)	(金)	(水)	(火)	(金)	(木)	(火)	(月)	(金)	(木)	(水)
議会運営委員会	本会議	本会議	議会運営委員会	本会議	常任委員会 (文教社会)	常任委員会 (総務・健康福祉・建設)	常任委員会 (総務・健康福祉)	議会運営委員会	議案説明会	議会運営委員会	議会運営委員会 (総務・健康福祉・建設)	本会議
10	9	10	13		19	27	11		1	6	1	
												傍聴者数:107名

予 算

本会議の  
質疑から

中小企業者支援事業  
(新型コロナウイルス感染症対策)

目の不自由な方のために、点字と声(カセットテープ版、デージー版)の「町田市議会だより」を発行しています。ご希望の方は、議会事務局調査法制係(☎042-724-4049)までお申し込みください。